



## V コマンド

この章では、V で始まる Cisco NX-OS セキュリティ コマンドについて説明します。

### vlan access-map

新規の VLAN アクセス マップ エントリを作成したり、既存の VLAN アクセスマップ エントリを設定したりするには、**vlan access-map** コマンドを使用します。VLAN アクセス マップ エントリを削除するには、このコマンドの **no** 形式を使用します。

**vlan access-map** *map-name* [*sequence-number*]

**no vlan access-map** *map-name* [*sequence-number*]

#### 構文の説明

<i>sequence-number</i>	(任意) 作成中または編集中の VLAN アクセス マップ エントリのシーケンス番号。 シーケンス番号には、1 ~ 4294967295 の間の整数を指定できます。 デフォルトでは、VLAN アクセス マップの最初のエントリに、シーケンス番号 10 が割り当てられます。 シーケンス番号を指定しないと、VLAN アクセス マップの最後にルールが追加され、1 つ前のエントリのシーケンス番号に 10 を加算した値が、シーケンス番号として割り当てられます。 このコマンドの <b>no</b> 形式を使用する場合、 <i>sequence-number</i> 引数を使用して、削除するエントリを指定します。VLAN アクセス マップ全体を削除する場合は、 <i>sequence-number</i> 引数を省略します。
<i>map-name</i>	作成または設定する VLAN アクセス マップ名 <i>map-name</i> 引数は、最大で 64 文字の英数字を使用でき、大文字と小文字が区別されます。

#### デフォルト

なし

#### コマンド モード

グローバル コンフィギュレーション

#### サポートされるユーザ ロール

network-admin  
vdc-admin

## コマンド履歴

リリース	変更内容
4.0(1)	このコマンドが追加されました。

## 使用上のガイドライン

それぞれの VLAN アクセス マップ エントリには、1 つの **action** コマンドと 1 つまたは複数の **match** コマンドを含めることができます。

VLAN アクセス マップ エントリの統計情報を記録するようデバイスを設定するには、**statistics per-entry** コマンドを使用します。

このコマンドには、ライセンスは不要です。

## 例

次の例では、**vlan-map-01** という名前の VLAN アクセス マップを作成し、それぞれに 2 つの **match** コマンドと 1 つの **action** コマンドがある 2 つのエントリを追加し、2 番目のエントリに一致するパケットの統計情報をイネーブルにする方法を示します。

```
switch(config)# vlan access-map vlan-map-01
switch(config-access-map)# match ip address ip-acl-01
switch(config-access-map)# action forward
switch(config-access-map)# match mac address mac-acl-00f

switch(config-access-map)# vlan access-map vlan-map-01
switch(config-access-map)# match ip address ip-acl-320
switch(config-access-map)# match mac address mac-acl-00e
switch(config-access-map)# action drop
switch(config-access-map)# statistics per-entry

switch(config-access-map)# show vlan access-map

Vlan access-map vlan-map-01 10
  match ip: ip-acl-01
  match mac: mac-acl-00f
  action: forward
Vlan access-map vlan-map-01 20
  match ip: ip-acl-320
  match mac: mac-acl-00e
  action: drop
  statistics per-entry
```

## 関連コマンド

コマンド	説明
<b>action</b>	VLAN アクセス マップにトラフィック フィルタリングのアクションを指定します。
<b>match</b>	VLAN アクセス マップにトラフィック フィルタリングの ACL を指定します。
<b>show vlan access-map</b>	すべての VLAN アクセス マップまたは 1 つの VLAN アクセス マップを表示します。
<b>show vlan filter</b>	VLAN アクセス マップが適用されている方法に関する情報を表示します。
<b>statistics per-entry</b>	ACL の各エントリの統計情報の収集をイネーブルにします。
<b>vlan filter</b>	1 つまたは複数の VLAN に VLAN アクセス マップを適用します。

# vlan filter

VLAN アクセス マップを 1 つまたは複数の VLAN に適用するには、**vlan filter** コマンドを使用します。VLAN アクセス マップの適用を解除するには、このコマンドの **no** 形式を使用します。

**vlan filter** *map-name* **vlan-list** *VLAN-list*

**no vlan filter** *map-name* **vlan-list** *VLAN-list*

## 構文の説明

<i>map-name</i>	作成または設定する VLAN アクセス マップ名
<b>vlan-list</b> <i>VLAN-list</i>	VLAN アクセス マップがフィルタリングする 1 つまたは複数の VLAN の ID を指定します。有効な VLAN ID は、1 ~ 4096 です。  ハイフン (-) を使用して、VLAN ID の範囲の開始 ID と終了 ID を区別します (たとえば、70-100)。  カンマ (,) を使用して、各 VLAN ID および VLAN ID の範囲を区別します (たとえば、20,70-100,142)。  (注) このコマンドの <b>no</b> 形式を使用する場合、 <i>VLAN-list</i> 引数を省略できます。この引数を省略する場合、デバイスはアクセス マップが適用されているすべての VLAN からアクセス マップを削除します。

## デフォルト

なし

## コマンド モード

グローバル コンフィギュレーション

## サポートされるユーザロール

network-admin  
vdc-admin

## コマンド履歴

リリース	変更内容
4.0(1)	このコマンドが追加されました。

## 使用上のガイドライン

1 つまたは複数の VLAN に VLAN アクセス マップを適用できます。

VLAN に適用できるのは、1 つの VLAN アクセス マップだけです。

このコマンドの **no** 形式を使用すると、アクセス マップを適用したときに指定したすべてまたは一部分の VLAN リストから VLAN アクセス マップの適用を解除できます。適用されたすべての VLAN からアクセス マップの適用を解除する場合、*VLAN-list* 引数を省略できます。現在適用されている VLAN のサブセットからアクセス マップの適用を解除する場合、*VLAN-list* 引数を使用して、アクセス マップを削除する VLAN を指定します。

このコマンドには、ライセンスは不要です。

## 例

次に、vlan-map-01 という名前の VLAN アクセス マップを VLAN 20 ~ 45 に適用する例を示します。

```
switch# config t
switch(config)# vlan filter vlan-map-01 20-45
```

次に、このコマンドの **no** 形式を使用して、vlan-map-01 という名前の VLAN アクセス マップの適用を VLAN 30 ~ 32 から解除する例を示します (VLAN 20 ~ 29、33 ~ 45 に適用されたアクセス マップはそのまま残します)。

```
switch# show vlan filter

vlan map vlan-map-01:
    Configured on VLANs:    20-45
switch(config)# no vlan filter vlan-map-01 30-32
switch# show vlan filter

vlan map vlan-map-01:
    Configured on VLANs:    20-29,33-45
```

## 関連コマンド

コマンド	説明
<b>action</b>	VLAN アクセス マップにトラフィック フィルタリングのアクションを指定します。
<b>match</b>	VLAN アクセス マップにトラフィック フィルタリングの ACL を指定します。
<b>show vlan access-map</b>	すべての VLAN アクセス マップまたは 1 つの VLAN アクセス マップを表示します。
<b>show vlan filter</b>	VLAN アクセス マップが適用されている方法に関する情報を表示します。
<b>vlan access-map</b>	VLAN アクセス マップを設定します。

# vlan policy deny

ユーザ ロールの VLAN ポリシー コンフィギュレーション モードを開始するには、**vlan policy deny** コマンドを使用します。ユーザ ロールのデフォルトの VLAN ポリシーに戻すには、このコマンドの **no** 形式を使用します。

**vlan policy deny**

**no vlan policy deny**

## 構文の説明

このコマンドには、引数またはキーワードはありません。

## デフォルト

すべての VLAN

## コマンドモード

ユーザ ロール コンフィギュレーション

## サポートされるユーザロール

network-admin  
vdc-admin

## コマンド履歴

リリース	変更内容
4.0(1)	このコマンドが追加されました。

## 使用上のガイドライン

このコマンドは、ユーザ ロール VLAN ポリシー コンフィギュレーション モードで **permit vlan** コマンドを使用して許可する VLAN を除くすべての VLAN を拒否します。

このコマンドには、ライセンスは不要です。

## 例

次に、ユーザ ロールのユーザ ロール VLAN ポリシー コンフィギュレーション モードを開始する例を示します。

```
switch# config t
switch(config)# role name MyRole
switch(config-role)# vlan policy deny
switch(config-role-vlan)#
```

次に、ユーザ ロールのデフォルトの VLAN ポリシーに戻す例を示します。

```
switch# config t
switch(config)# role name MyRole
switch(config-role)# no vlan policy deny
```

## 関連コマンド

コマンド	説明
<b>permit vlan</b>	ユーザ ロール VLAN ポリシーの VLAN を許可します。
<b>role name</b>	ユーザ ロールを作成または指定して、ユーザ ロール コンフィギュレーション モードを開始します。
<b>show role</b>	ユーザ ロールの情報を表示します。

# vrf policy deny

ユーザ ロールの Virtual Routing and Forwarding (VRF; VPN ルーティングおよび転送) インスタンス ポリシー コンフィギュレーション モードを開始するには、**vrf policy deny** コマンドを使用します。ユーザ ロールのデフォルトの VRF ポリシーに戻すには、このコマンドの **no** 形式を使用します。

**vrf policy deny**

**no vrf policy deny**

## 構文の説明

このコマンドには、引数またはキーワードはありません。

## デフォルト

すべての VRF

## コマンド モード

ユーザ ロール コンフィギュレーション

## サポートされるユーザロール

network-admin  
vdc-admin

## コマンド履歴

リリース	変更内容
4.0(1)	このコマンドが追加されました。

## 使用上のガイドライン

このコマンドは、ユーザ ロール VRF ポリシー コンフィギュレーション モードで **permit vrf** コマンドを使用して許可する VRF を除くすべての VRF を拒否します。

このコマンドには、ライセンスは不要です。

## 例

次に、ユーザ ロールの VRF ポリシー コンフィギュレーション モードを開始する例を示します。

```
switch# config t
switch(config)# role name MyRole
switch(config-role)# vrf policy deny
switch(config-role-vrf)#
```

次に、ユーザ ロールのデフォルトの VRF ポリシーに戻す例を示します。

```
switch# config t
switch(config)# role name MyRole
switch(config-role)# no vrf policy deny
```

## 関連コマンド

コマンド	説明
<b>vrf permit</b>	ユーザ ロール VRF ポリシーの VRF を許可します。
<b>role name</b>	ユーザ ロールを作成または指定して、ユーザ ロール コンフィギュレーション モードを開始します。
<b>show role</b>	ユーザ ロールの情報を表示します。